

平成21年4月3日

各 位

会社名 株式会社バンテック
代表者名 代表取締役社長 山田 敏晴
(コード番号 9382 東証第1部)
問合せ先 経営企画部長 岡部 則夫
(TEL 045-410-0843)

平成21年度(平成22年3月期)の経営合理化施策への取組みについて

当社は、激変する事業環境に対応すべく、経営合理化施策に取り組んでまいります。概要は以下の通りです。

記

1. 背景

当社グループを取り巻く事業環境は、昨年秋以降、急速な世界景気後退に伴い、自動車関連事業及び国際貨物輸送事業の大幅な需要減に見舞われております。

今期(平成21年度)につきましても、本格的な需要回復は見込めないとの認識から、企業体質強化に向けた合理化諸施策に全力で取り組み、収益力回復を図ってまいります所存です。

2. 経営合理化施策について

(1) 変動費の合理化施策

- ①輸送及び作業に関する改善、車両の稼働管理等の更なる効率化の実施
- ②輸送及び作業に関する外部委託方法の効率化

(2) 固定費の合理化施策

- ①事業規模に見合った人員体制の適正化・・・平成21年度中に更に330名削減
(正規・非正規合計)
- ②役員報酬の減額・・・・・・・30%～15%
- ③管理職給与の減額・・・・・・・10%
- ④本社経費の削減・・・・・・・20%

3. 今後の見通し

上記の経営合理化施策へグループ全体で取り組むことにより、平成21年度において年間約80億円の収益改善効果を見込んでおります。

(注)上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上